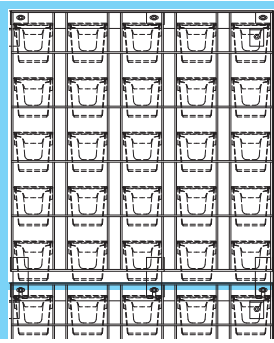
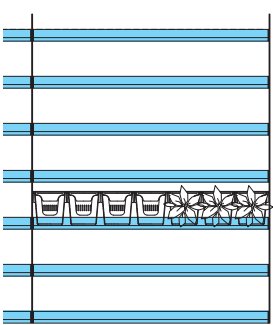


インドア壁面緑化 工法一覧

システム		フレームタイプ (ピクセルライト)	トレイタイプ (ピクセル貯水式)
イメージ			
植栽密度		○～◎	○～◎
デザイン性		◎	◎
設置前準備期間		1ヶ月	1ヶ月
光と風の透過		無し	無し
設置場所		目線から近い低位置を推奨	低位置が望ましい
管理頻度		月1～2回	月2～3回
灌水システム		自動灌水システム	人によるトレイへの給水
特徴		● 設置時点で密度や均一性が高い緑化が可能。 ● 植物の特性を利用した壁面のデザインが可能。 ● デザインを維持するには、高頻度での管理が必要。粗放管理は無し。 ● 基盤が植物にとって十分に生育可能な性質を満たし、事前に平面で植栽し発根・養生させ、基盤への生育馴化を経たものであれば枯損リスクは減らせる。 ● 背面がほぼふさがれるので、光と風の透過はほとんど無い。 ● 正面側からの管理となるため、高所への設置は管理が可能かどうかポイントとなる。 ● 荷重を支持する下地の検討が必要。	● 設置時点で密度や均一性が高い緑化が可能。 ● 植物の特性を利用した壁面のデザインが可能。 ● デザインを維持するには、高頻度での管理が必要。粗放管理は無し。 ● 基盤が植物にとって十分に生育可能な性質を満たし、事前に平面で植栽し発根・養生させ、基盤への生育馴化を経たものであれば枯損リスクは減らせる。 ● ポット密度が高いと背面がほぼふさがれるが、配置によっては光と風の透過は可能。 ● 人によるトレイへの加水作業があるので、高所への設置(3m超)は管理が可能かどうかポイントとなる。 ● 荷重を支持する下地の検討が必要。
システム概要	仕様	 点滴式灌水ホース コントローラで設定した曜日・時間で自動的に水やりされる。 コントローラと電磁弁セットを装備	 水の貯留スペース 植物にはポット底面から水が供給される
	荷重	45kg/㎡前後(土壌湿潤状態の場合)	70kg/㎡前後(土壌湿潤状態の場合、植物量により変動)
想定コスト(税抜・設計価格)		130,000円/㎡～	160,000円/㎡～
月額管理コスト(税抜)		7,000円/㎡・月～	8,500円/㎡・月～

※コストについては、エリア・環境条件・面のサイズや形状・納期などといった条件により変動いたします。想定条件をいただければご検討いただくための概算コストを算出いたします。
 ※対応できないエリアもございます。事前にご相談ください。